



# 伊予三島ロータリークラブ



「マンゴーとレイシ」 坂田 瑞来



2024-2025年度国際ロータリー会長  
Stephanie A. Urchick (ステファニー A. アーチック)

事務局 四国中央市金生町下分789-1 四国中央商工会議所内  
http://www.iyomishima-rc.jp TEL(0896) 58-3530  
E-mail:iyomis@iyomishima-rc.jp FAX(0896) 58-6294  
例会 金曜日 12:10~13:10  
■会長/佐々木弘実 ■幹事/井川 正 ■会報委員長/中野 航

No.3 4

令和 7. 2. 21

第3 4 4 4 回

## 会員増強・職業分類委員会

副委員長 大西 俊也



受験生である子供と接するなかで感じたこと・etc

私事になりますが、いま長男が中学3年生でまさに高校受験の直前となっております。つい先日発表されました愛媛の県立高校志願者数をみたところ、一部の学校、学科をのぞきそのほとんどが定員割れとなっております。全体をみると定員8590名で、志願者数8015名、全体の倍率は0.93倍のようです。もちろん私立高校は含まれていませんので、この数字で全てがわかるというわけではないのですが…現状このようになっております。

この四国中央市の高校も全て定員割れとなっており、なかなかひどい数字となっております。（三島が0.94ぐらい、川之江で0.7倍ぐらい、土居は0.5を下回る倍率。この数字は特色確約者を含んでいるので、実質倍率はもう少し下がります）

つまり、2つ年下の次男が高校入試をする頃には学校がなくなっているという話が現実味を帯びてきています。最近よく言われている人口減少問題、消滅可能性都市など本当に深刻な問題だと実感しています。この人口減少はもはや避けられない問題で、国や自治体もいろいろな政策や支援を施し、この人口減少をいかに緩やかにするか、現状を維持できるようにするかと苦慮していますが、正直なところ特効薬はなく、地道に支援していくしかありません。当ロータリークラブでも掲げている子ども食堂の支援もこれにあたり、いかに継続していくかということが大事だと思います。

子供たちと接していく中で勉強・学校生活などを聞いていると、自分たちの時代とは変わっているのだと実感します。特にスマートフォンやネットでのSNSなど、便利なものであると同時に使い方を間違えると非常に危険なものになっていると感じます。

そのモノを正しく使う方法を学校や親、周りの大人が教えていかななくてはいけない…本当に難しい時代になったなあをつくづく実感しています。

その他、「トウモロコシの粒は偶数」、「掃除機のコードにある黄色のテープ」、「一年後の今日は何曜日か」「一富士、二鷹、三茄子の続き」など普段のお仕事で使えるかもしれない豆知識を紹介させていただきました。

第3 4 4 4 回

例会 記 録

令和 7 年 2 月 21 日

開会 佐々木弘実 会長

出席報告

出席会員（32名中） 22名

出席免除会員 1名

出席率 71.00%

会長の時間

幹事報告

・例会変更通知

（新居浜南）

3月4日（火）夜間例会

3月11、18日（火）夕刻例会

例会行事

会員増強・職業分類委員会

大西俊也 副委員長

ニコニコ紹介

井原 伸 国際奉仕副委員長～

2月16日先週日曜日に、しこちゅ～国際交流フェスタに佐々木会長と共に参加してきました。市内の外国人労働者が100人以上集まって楽しく交流されていました。オードブルの差し入れをしましたが今後ともお手伝いできればと思います。

結婚記念祝～今村定生君

出席表彰～井原 伸君

3月7日プログラム予定

ロータリー情報委員会